

わたしの 妊娠報告書

記載日 令和7年 8月 15日

おめでた宣言日	令和6年 11月
年齢 (43) 歳	平成・令和 (4) 年 (1) 月 結婚
私は (体外受精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(/) 年 (3) ヶ月
他院での治療歴	(なし) あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
☐ 自然排卵	タイミング法 () 回
☐ 排卵誘発	タイミング法 () 回
☒ 自然排卵 + 人工授精	(/) 回
☐ 排卵誘発 + 人工授精	() 回
生殖補助医療	
☐ DOST 法	() 回
☒ 体外受精	(3) 回 ?
☒ 顕微授精	(1) 回 ?

妊娠の秘訣・心がけていた事

なるべくリラックスして、毎日週々さる様に、気分転換に、休む時は
イネエジリ おいしいものを食べたりしてました。自分の素直な気持ちで、
夫に話さる様にしていきました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

注射のタイミングで注射をしたり、鼻スプレーをしたりするので、日中仕事との兼ね合いで忘れそうにはいたり、やりくりが大変な時もありましたが、乗り越えたり、天から恵まれしめらったりアラムをワケおいたり、工夫に努めました。

その他（通院・治療費・家族など）

自分から車で20分ほど、通院に大変な負担はありましたが、治療費はやはり高額な面もありましたが、市の助成金の申請をしたり、移植後の手術は加入保険から一部出たので、色々活用しながらやりくりしました。

治療中の方へのアドバイス

私は不妊治療を開始したのは41歳の時でした。医療保険適用期間の43歳までは承けてみようと、43歳直前の移植は不妊症でまず一日は泣いてあきらめようとした。でも、不妊治療での一般的な不妊症の成功率を考えると十分チャレンジしたと言える。まだ承けてみてほしいの2人夫婦から背中を押されて継続。次の移植は不妊症でした。夫婦でよく話し合い、ここまでは取り組んでみようということを決めた。考えおいてほしい。

スタッフへのご意見など

客観的なご意見をいただき、落ちついて不妊治療に向き合うことが、でき、感謝しています。移植のために「うまくいきようね」とひと言添えてくださると、不妊症でまず泣いてあきらめずに、つらいときは別室を案内してくれたり、優しく話をしてくれるスタッフの存在を感じました。ありがとうございます。